





●棟・桁の広げ方

2つ折りの桁3Kものを左右に広げ  
中心部をワンタッチ金具で固定する。  
(3箇所)

※ワンタッチ金具が、固定した状態



ワンタッチ金具拡大写真

※ワンタッチ金具が開いた状態



●部材を組み立てる

1: サイド部材(左右)を起こし、  
棟・桁3Kものを差し込む。

※棟・桁は、3本とも共通部材

2: 桁部分にパイプを差し込み  
ストッパーを回して、  
抜け無いようにする。(4箇所)

※棟部分にはストッパーはありません。



※ストッパー部分の拡大写真

※ストッパーのかかっていない状態



※ストッパーをかけた状態





3:補助パイプを差し込む  
(棟パイプから桁パイプにかけて)  
**両サイド2本ずつ**



●骨部材組み立て完成図



4:天幕をかけ、足をおこす。

※天幕をかけ、4スミを結んだら  
足をおこします。

※足をおこす際、桁が抜けな  
いようにする為、桁をいれたところの  
下から持ち、おこしていきます。

※起こした後、必ず4スミ筋交いを  
入れてください。

※天幕は、テントの足をおこし、  
立ち上げた後、全てのヒモを  
テントパイプと結んでください。

**これで、完成です。**

撤去時は、基本的にこの逆の手順となります。

部材の結束部分は、部材確認を参照して下さい。



※ウエイトを使用される際は  
向きに注意してはめ込んで  
下さい。



テントの高さ(軒高<sup>ミリ</sup>)  
→ 3K部分 H1, 850ミリ



テントの高さ(軒高<sup>ミリ</sup>)  
→ 2K部分 H1, 950ミリ